

# 公民館だより

令和2年(2020年)9月23日

No.165

編集 公民館だより編集委員会  
発行 日野市中央公民館  
〒191-0011  
日野市日野本町7-5-23  
電話 042(581)7580  
FAX 042(581)2110  
E-mail pubhall@city.hino.lg.jp



公民館ホーム  
ページQRコード

## サークルの仲間たち

### 松川アトリエ

今回は7名のメンバーで、パステル画家として活躍される松川佳代講師のもと、パステル画と水彩画に分かれて、自由な題材、画材で活動されています。



作品集

るところとの回答がありました。松川講師はアドバイスをするだけで一切作品に手を加えないのだそうです。メンバーは初め直接手を加えてもらえないことにもどかしさもあったそうですが、先生のアドバイスは目からウロコの感があり、技術レベルの向上を実感し自分の力で最後まで仕上げたことで、充実感を得られ、作品に対する愛着が強くなったと笑顔で話してくれました。

個人が黙々と作品づくりに取り組む訪問前に抱いていたイメージとは異なり、会員同士が意見を交わしながら、楽しそうに作品づくりに取り組むサークルでした。

会長である飯村興宣(おきのり)氏からは、「とにかく自由な雰囲気、ほかの人と一緒に作品づくりに取り組むことで新しい発見を得ることが出来るサークル」とのこと。作

今回訪問したのは「松川アトリエ」。2019年夏に中央公民館高幡台分室で行われた「絵画入門～絵を始めてみましょう(全4回)」講座をきっかけに、有志メンバー10名で発足したサークルです。現

作品は、自宅で作成する時間も含めて、およそ1回半の活動で仕上げているとのこと。今回の訪問でも多くの作品を見せていただきました。

メンバーにサークルの魅力聞いたところ、自分の力で作品を仕上げる充実感を得られ、日々の成長を感じられ



パステル画を作成中!

品づくりに興味をお持ちの方は、ぜひ一度見学してみたいかがでしょうか。(T.H)



「松川アトリエ」の皆さん

活動は毎月第2・4日曜、午前10時～12時  
会費は月3,000円  
お問い合わせは中央公民館高幡台分室  
電話 042-592-0864 まで

江戸の守りは多摩川で

# 王手は日野の万願寺

56

高校生の藤井聡太棋聖が「王位」を奪取し、二冠となり八段に昇段しました。コロナ渦の中で、爽やかな風が流れるような新たな将棋ブームの到来です。

中央公民館でも将棋の講座が開催され、多くの子供たちが参加。日野出身の村山慈明(やすあき)七段の冠をつけた「村山慈明杯争奪将棋大会」も行われています。

ところで、将棋の世界の符丁(ふちょう)に「日野の万願寺」がよく登場します。縁台将棋でねじ



村山七段との指導対局



万願寺の一里塚

り鉢巻きのお年寄りが、最後に駒を振りかざし「王手は日野の万願寺」と打ちます。「チョット、待ってよ」と、楽しい素人将棋の一場面です。

その昔、大河川の多摩川を渡ることは難儀でした。

初期の甲州街道は、日野市石田を渡り、次に、現在の国立から「万願寺の渡し(1648～52年)」で、その後、甲州街道の変更により、立川から「日野の渡し」に付け替え

られています(1684年)。

江戸から四方へ発する五街道が整備され、日野を通る「甲州街道」も慶長年間(1596～1614年)には開設されました。各街道筋には旅人のため一里(4<sup>キロ</sup>)毎に目印として塚を設置。その九里目が「万願寺の一里塚(市指定文化財)」で、十里目の一里塚跡(日野自動車西端)には説明板が掲げられています。

日野は江戸から40<sup>キロ</sup>、多摩川を越えると日野、昔の健脚な旅人は八王子の宿場に泊まったそうです。つまり、多摩川を越えると一日で江戸の市中に入ることができるのです。



大手橋



万願寺渡船場跡から対岸を望む

守るも攻めるも多摩川が防衛ラインになっていて、江戸にとって日野は重要ポイントであり、幕府の直轄地(天領)として守られてきたのです。多摩川の河畔には「万願寺の渡し」の説明板とベンチが、道筋には「王手」を受け「大手橋」としてその名が残されています。

ベンチに座し、秋の川風を受け当時の人々の江戸への想いを巡らせては如何ですか？(K)



## 「子供たちの“With コロナ”」

これからの新しい学びのかたちを考えるため、少年学級親の会の斉野さんに「With コロナ時代の暮らし」について教育委員の皆様と語っていただきました。



### 1 少年学級との関わり

少年学級事業は、市内に住む特別支援教育を受けている小中学生を対象に子供たちが交流を深め、心身の健全な発達を促進するため毎月、運動会などのレクリエーションを行っています。少年学級に参加したのがご縁で、役員を数年経験してきました。保護者も幅広く情報共有ができる、すごく居心地のいい「居場所」です。

活動時、学級生には学生ボランティアがマンツーマンでついてくれます。一緒に遊んだり、話をしたり、楽しい時間を過ごすことでいろいろな人と関わる練習にもなります。学生ボランティアは、学生赤十字奉仕団に加盟している大学につながり、参加してくれています。

### 2 「生活のリズム」を守る

3月から休校となり、子どもは「やったー」って、感じでしたが、学校に相談して、週一回行かせてもらうことになりました。放課後デイも利用して、そこで生活リズムを整えるようにしました。

5月になっても休校は続き、学校からはオンラインで教材の提供がありましたが、今までとは違った勉強方法に子どもは戸惑っていました。去年の秋から塾に行って勉強させる雰囲気を作っていたのに、塾も休業に。3か月分の遅れは夏休みが短縮されましたが追いつくのか心配です。お母さんたちも、情報共有ができず、みんな孤独を感じていました。けれども、6月には、学生ボランティアの協力により、初めてオンライン定例会を行い、つながることができました。

少年学級の個性豊かな子どもたちが、これからの「With コロナ時代」にオンラインも含めて、いろんなつながり方ができるように公民館は努力していきます。

### 平和事業「一枚のはがき」



公民館では毎年八月に平和事業を開催しています。市民サークルによる朗読、合唱等のステージを通じて次世代に戦争を語り継ぐことをテーマの一つに掲げ、市民実行委員会を中心に行ってきました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演を中止にしましたが、戦後70年の節目（平成27年8月）に発行された市民の戦争体験談を集めた「一枚のはがき」の展示を中央公民館談話室で実施。終戦から75年を迎えた今、改めて戦争の悲惨さ、平和の尊さについて考えさせられます。公民館ではこれからも平和について情報発信していきます。



「一枚のはがき」

## 編集委員に仲間が増えました！

昨年より日野市に越してまいりまして、ようやく日野市民1年目。

地域の皆さまとつながりを持ちたいと思い、公民館だよりの編集委員に志望させていただきました。学生時代、神社を専門に学んだ経験から、祭り巡りを趣味としています。日野市についてもより知るべく活動してまいりますので、よろしくお願ひします。(H.T)

普段は執筆・撮影などの仕事をしています。何かに興味を持つと、とことん調べ、実践してみないと気が済まない気質のため、かなりの多趣味。最近は、お絵描き(アナログ&デジタル)とハンドクラフト、日野市の歴史探索を中心に、ミニドローン操縦や動画編集にもトライしたいと考えています。

よろしくお付き合いください。(S.Y)

「広報ひの」で公民館だより編集委員の募集を知りました。現職を退いて20年余り。

若い編集委員の皆様方のお仲間に入れていただき、務めを果たしていきたいと思ひます。

何かすることがあることは、生きる原動力になります。

よろしくお引き回しください。(F.H)

## ねこの足跡



新型コロナウイルスに翻弄されている令和2年、閉塞感にさいなまれ、ベランダに出てみると、ほのかに花の香りがするのです。見上げると白い大輪の泰山木(たいさんぼく)の花が目飛び込んできました。日野市民となって40年余り、泰山木はマンションの生垣なのです。毎年梅雨時になると決まって美しい花を咲かせ何度もこの花に癒されてきました。今は10メートル近くまで幹も伸び天をついています。泰山木のように真っ直ぐに生き、コロナに負けぬ身心を培いたいと思ひます。(F)

暑い夏も終わり、少しずつ秋の訪れを感じます。田んぼの学校では防鳥の網掛けも終わり、収穫へ向けての準備が整ったところ

です。秋風にたわわに実った稲穂がそよぎます。その傍らではズズメに食べられないよう子ども達が作った案山子が常に目を光らせています。(Y)

あ  
と  
が  
き

お買い物を  
しよう！  
持参には  
マイ



## 速報！

第33回公民館まつり with コロナ～出会い・ふれあい・まなびあい～

11月7日(土)スタート 令和3年2月28日(日)まで

オンラインでやります！！

中央公民館：☎ 042(581)7580 Fax 042(581)2110

中央公民館 高幡台分室：☎ 042(592)0864 Fax 042(594)1915

E-mail(共通)：[pubhall@city.hino.lg.jp](mailto:pubhall@city.hino.lg.jp)

中央公民館 QR コード

